大阪府立大学 研究推進機構

大阪府立大学
生物科学フロンティアセミナー

ケミカルバイオロジー研究所
Research Institute for Chemical Biology

第 115 回 生物科学フロンティアセミナー
第 38 回 ケミカルバイオロジー研究所セミナー

「活性酸素・窒素・硫黄種に着目した ドラッグデリバリーシステムの開発」

長谷川 麗 先生

Assistant Professor
Pennsylvania State University
Department of Material Science and Engineering

日時：令和 3 年 11 月 26 日（金）午後 1 時 30 分より
Web 講演（zoom での開催予定です）

参加希望の方はメールで平野（中瀬研 秘書）宛
メールアドレス：**ckh20177@osakafu-u.ac.jp**
までご連絡をお願いします（締め切り：令和3年11月24日）。受講案内をお送り致します。

活性酸素・窒素・硫黄種 （RONSS）は生体内で恒常的に産生されている反応性の高い低分子量活性種であり、レドックスシグナル伝達物質として心血管・神経・免疫システムの制御に重要な役割を果たしている。また、これらの活性種の産生量の増加・減少が疾患の発症および進行に密接に関わっていることが分かってきた。我々は、これまでに RONSS の生理活性に着目し、その細胞への輸送を制御するポリマーミセルの開発を進めてきた。また、悪性腫瘍をはじめとする疾患組織において、これら活性種、特に活性酸素種の産生が亢進していることが知られている。そこで、細胞内での異常なレベルの活性酸素種の産生を検知し、薬物を放出するドラッグデリバリーシステムの開発も進めている。本講演では、RONSS に基づいたドラッグデリバリーシステム研究に関して、ポリマー設計およびその応用について紹介する。

世話人・連絡先 中瀬 生彦（大阪府立大学大学院理学系研究科 生物科学専攻）
大阪府立大学 研究推進機構 21世紀科学研究センター ケミカルバイオロジー研究所
（所長 藤井 郁雄（大阪府立大学大学院理学系研究科 生物科学専攻））
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
TEL/FAX: 072-254-9895